

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 長良高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年10月21日(火) 10:00～11:00
- 3 開催場所 長良高等学校会議室
- 4 参加者

会 長 副 会 長 委 員 学 校 側	安藤 剛 三井 栄 浅野 宏美 有田 誠二 今井 裕子 西村 祐加里 星野 健 石井 郁夫 鵜飼陽一郎 寺井 聡 前田 輝美 森田 耕平 箕浦 誠 金森 康二	本校同窓会副会長 30期同窓生 岐阜大学 社会システム経営学環 教授 本校同窓会 41期生 本校同窓会 39期生 令和7年度 PTA3学年委員長 令和7年度 PTA2学年委員長 岐阜市立東長良中学校 校長 長良東自治会連合会 会長(欠席) 校長 教頭 教頭 教務主任 進路指導主事 生徒指導主事
--	--	--
- 5 授業参観
- 6 会議の概要(協議事項)
 - (1) 授業参観及び学校からの説明事項
 - ア 授業参観
 - イ 学校評価アンケートの分析について
 - ウ 学校生生活について
 - ・推薦入試の動向と生徒の学習の様子について
 - ・いじめ調査からみられる生徒間の様子や関係性の傾向について
 - ・生徒会活動を通じての生徒要望等について
 - (2) 授業参観について
 - ・授業は意欲的に取り組んでいる。(複数)
 - ・家庭科の授業では高校生らしいしっかりした意見がよかった。(複数)
 - ・家庭科の授業では、生徒の発言は非常によいものであった。社会制度を支えるために誰が財源の負担をするかなど、一步踏み込んだ議論があると、さらによくなる。
 - ・生物の授業では、顕微鏡の実験だけでなく、大学での学び等、進路実現に向けた話も盛り込まれていて、よい。
 - ・マスクを付けている生徒がかなり少ない。コミュニケーションの上でもよい傾向である。

(3) 学校評価アンケートについて

【保護者の回答について】

- ・保護者を対象としたアンケートの結果では、教育活動について「わからない」とする回答が昨年に比べ減っているのがよい。（複数）
→学校の様子をさらに伝えることができるよう、HPのリニューアルも検討している。

【生徒の回答について】

- ・生徒を対象としたアンケートの結果については、「よくあてはまる」とする回答が、昨年に比べ減ってきている点が注目される。
- ・Forms を利用しての回答収集と説明があったが、生徒の回答時間をきちんと確保して、学校側で回答数を管理する必要がある。（複数）
→次年度は、回答集約の仕方を改善し、改善点の洗い出しを丁寧に行う。
- ・「ＩＣＴの利用」に関する項目について、利用の仕方について改善が必要である。義務教育では、ＩＣＴを取り入れ積極的に利用している。利用事例等の情報共有を小中高連携していくことが大切である。
→ＩＣＴの利用についての改善は必要であり、探究活動と絡めて検討を進める。
- ・現在、高校で使用しているタブレット端末は、スペックが低く、使用に耐えられない。
- ・タブレット端末の購入に際して推奨スペックを合格説明会時にでも提示したらよいかと思う。
→検討する。
- ・タブレット端末は貸与のみか。所有しているタブレット端末は使えないか。
→学校によっては個人ＰＣを利用している学校もあるが、現在は、貸与である。

(4) その他

- ・制服のポロシャツには校章をつけないのか。
→ポロシャツには校章をプリントしているため、つけない。
- ・ヘルメットの着用や、デザイン等の制作の進捗はどうか。
→学年が上がるほど着用率は増えている。制作は、現在取り組んでいるところである。

7 諸連絡

- ・次回の学校運営協議会について
※２月上旬開催予定。開催日は、１月に案内する。

8 会議のまとめ

- ・第２回学校運営協議会では、授業参観を通じて、落ち着いた教育活動についてよい評価を得ることができた。
- ・学校評価アンケートについて、アンケートの集約の仕方から丁寧な見方、取組に関しての学校間の連携に資する意見等、様々な意見を得ることができた。
以上のことを踏まえ、今後の学校運営に生かしていく。